

令和6年度 和歌山県がん検診体制強化事業
大腸がん検診従事者研修会 開催要領

目的	和歌山県内で大腸がん検診に従事する医師に対し、大腸がん検診のあり方及び精度管理並びに精密検査に関する知識を深めるとともに、大腸がん検診の適切な実施体制を構築し、大腸がんの早期発見・早期治療によるがん死亡率の減少に資することを目的とする。
対象者	市町村が実施する大腸がん検診実施医療機関の医師 等
日時	令和6年9月21日(土) 14時00分～16時00分
場所	WEB開催(Zoom)

【内容】

開会挨拶
概況説明 「和歌山県における大腸がんの状況について」 和歌山県 健康推進課
講演 「大腸がん検診のあり方と精度管理について(仮)」 大腸がん検診はがん死亡率を減らす科学的根拠が証明されている検診ですが、大腸がん検診の効果を最大化するためには精度管理が重要です。 大腸がん検診の科学的根拠を簡単に踏まえたうえで、精度管理について解説します。 青森県立中央病院医療顧問 青森県がん検診管理指導監 斎藤 博 先生
質疑応答、意見交換
閉会